

2020年12月期 第2四半期
(2020年1月1日～2020年6月30日)
決算説明会

2020年7月30日
株式会社電通国際情報サービス

COPYRIGHT INFORMATION SERVICES INTERNATIONAL-DENTSU,LTD.

2020年12月期 第2四半期決算概況

(1) 2020年12月期 第2四半期連結業績

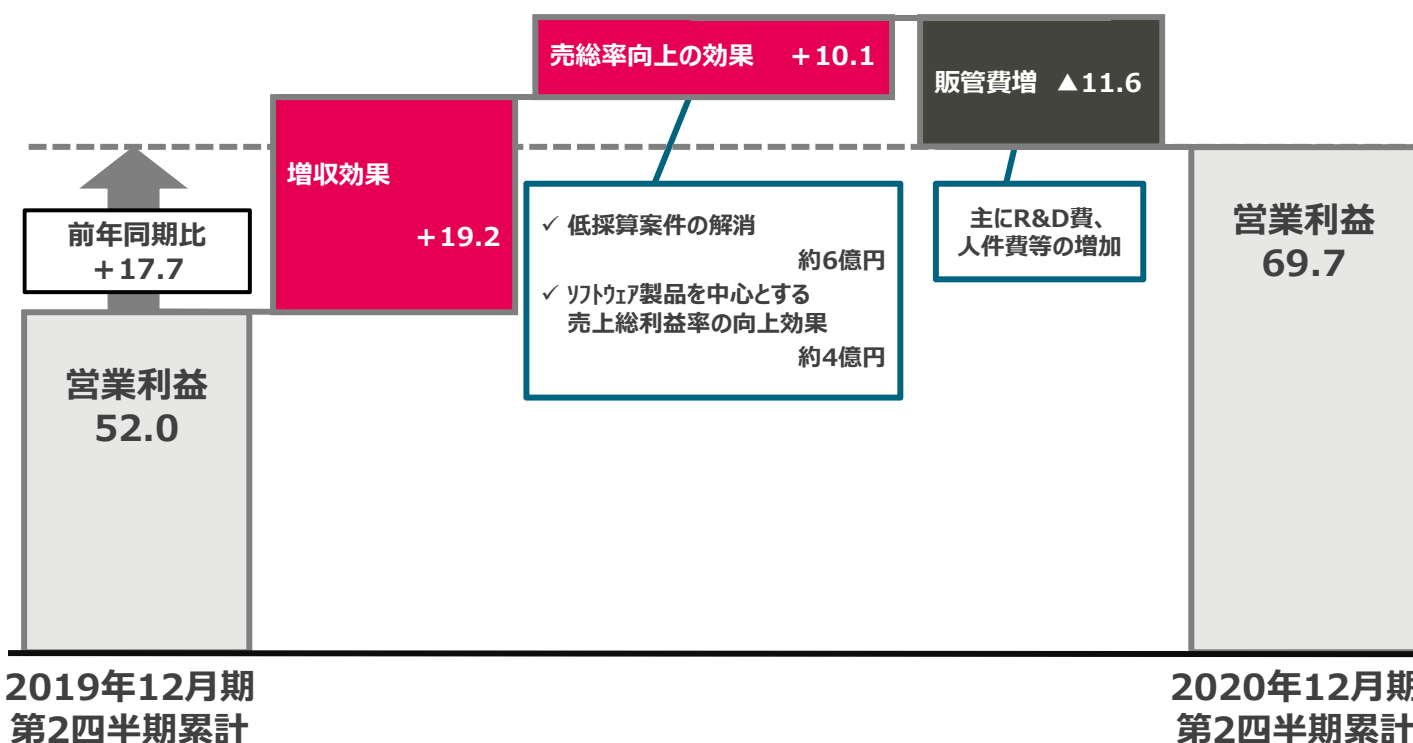
前年同期比 売上高およびすべての利益項目が上期として**2期連続**で当社グループの**過去最高を更新**
期初予想比 **ビジネスソリューション**および**コミュニケーションIT**の計画比増収を主因に増収増益
※7/16に業績予想修正発表
中間配当 期初予想通り1株当たり43円実施（前年同期比**8円増配**）

(単位：百万円)

	2020年12月期 第2四半期累計	前年同期比			期初予想(2020/2/10発表)比		
		前年同期	増減額	増減率(%)	予想	増減額	増減率(%)
売上高	55,020	49,185	+5,835	+11.9	52,300	+2,720	+5.2
売上総利益	19,163	16,232	+2,931	+18.1	17,749	+1,414	+8.0
売上総利益率	34.8%	33.0%	+1.8p	-	33.9%	+0.9p	-
販売費及び一般管理費	12,192	11,027	+1,165	+10.6	12,449	▲257	▲2.1
営業利益	6,971	5,204	+1,767	+33.9	5,300	+1,671	+31.5
営業利益率	12.7%	10.6%	+2.1p	-	10.1%	+2.6p	-
経常利益	6,862	5,152	+1,710	+33.2	5,164	+1,698	+32.9
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,512	3,412	+1,100	+32.2	3,450	+1,062	+30.8
期中平均人員数	2,959	2,849	+110	+3.9	3,002	▲43	▲1.4

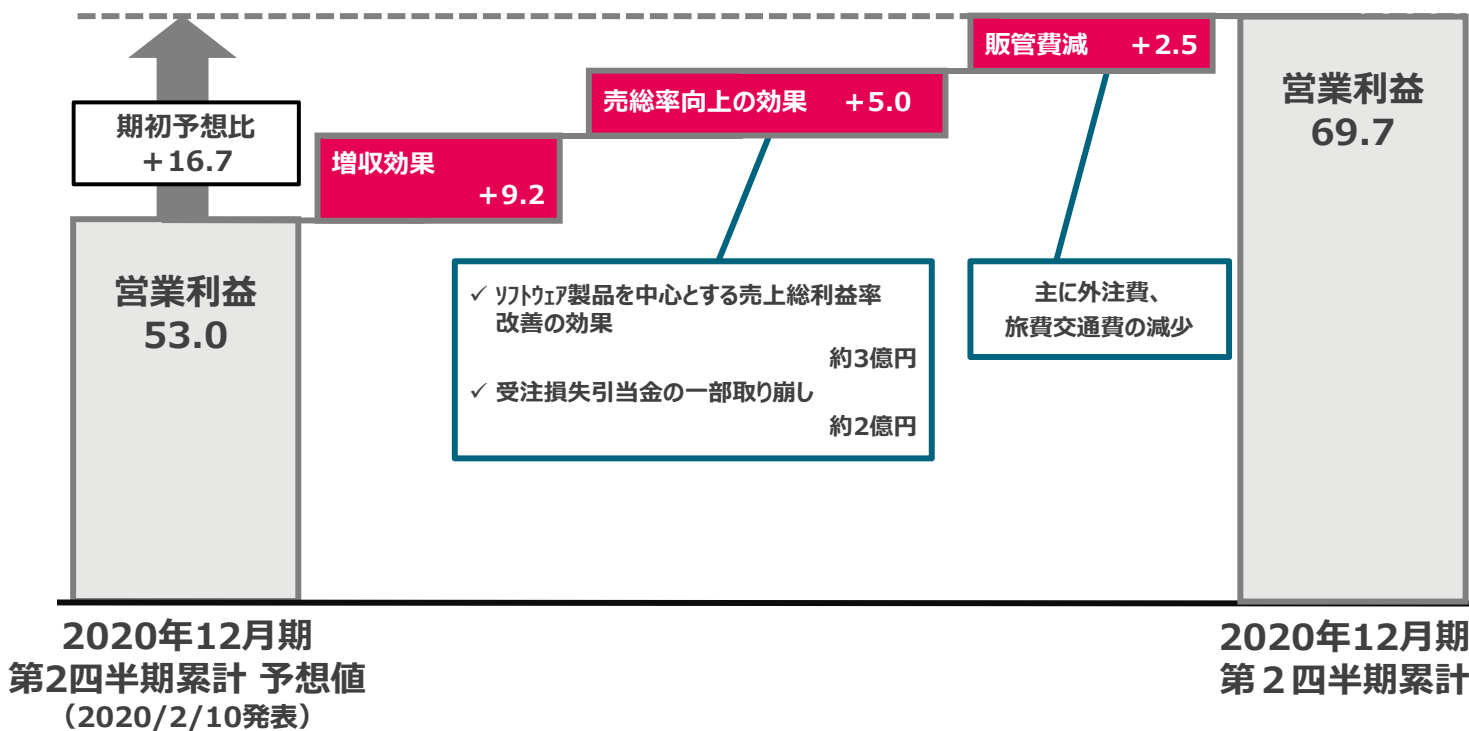
(2)-1 営業利益の増減要因【前年同期比】

(単位：億円)



(2)-2 営業利益の増減要因【期初予想比】

(単位：億円)



iSiD COPYRIGHT INFORMATION SERVICES INTERNATIONAL-DENTSU,LTD.

4

(3) 報告セグメント別 売上高および営業利益

(単位：百万円)

報告セグメント	2020年度 第2四半期 累計	前年同期比			期初予想比		
		増減額	増減率(%)	概況	増減額	増減率(%)	
金融ソリューション	売上高	12,224	▲16	▲0.1	政府系金融機関や事業会社向け案件が堅調に推移し、売上高は前年同期並み。利益は、低採算案件の影響が解消し、増益	▲33	▲0.3
	営業利益	866	+159	+22.5		-	-
	%	7.1%	+1.3p	-		-	-
	人員数	719人	+27人	+3.9		-	-
ビジネスソリューション	売上高	10,885	+1,313	+13.7	「POSITIVE」「Ci*X」「STRAVIS」に加えSAPソリューションの販売・導入が拡大し、増収。利益は、R&D費が増加も、増収効果および収益性向上により増益	+1,001	+10.1
	営業利益	1,720	+501	+41.1		-	-
	%	15.8%	+3.1p	-		-	-
	人員数	564人	+29人	+5.4		-	-
製造ソリューション	売上高	15,531	+391	+2.6	一部のコンサルティングサービス案件で遅延等があるも、PLMやCAE等ソフトウェアの販売・導入が堅調に推移し、増収。利益は、コンサルの売上高減少を主因に減益	▲326	▲2.1
	営業利益	1,257	▲94	▲7.0		-	-
	%	8.1%	▲0.8p	-		-	-
	人員数	647人	+18人	+2.9		-	-
コミュニケーションIT	売上高	16,378	+4,147	+33.9	電通グループの基幹システム領域における大型の更改案件が堅調に推移。電通グループとの協業による顧客のDX支援ビジネスも拡大し、増収増益	+2,078	+14.5
	営業利益	3,126	+1,200	+62.3		-	-
	%	19.1%	+3.4p	-		-	-
	人員数	453人	+31人	+7.2		-	-

※ POSITIVE…人事管理ソリューション Ci*X…会計ソリューション STRAVIS…連結会計ソリューション PLM…Product Lifecycle Management CAE…Computer Aided Engineering ※ 人員数は期中平均人員

iSiD COPYRIGHT INFORMATION SERVICES INTERNATIONAL-DENTSU,LTD.

5

(4) サービス品目別 売上高

(単位：百万円)

サービス品目	2020年度 第2四半期 累計	前年同期比			期初予想比	
		増減額	増減率(%)	概況	増減額	増減率(%)
コンサルティングサービス	3,019	▲578	▲16.1	製造リノベーションおよび コミュニケーションITセグメントが減少	▲327	▲9.8
受託システム開発	14,995	+1,083	+7.8	コミュニケーションITおよび ビジネスリノベーションセグメントが拡大	+143	+1.0
ソフトウェア製品	10,124	+1,741	+20.8	「POSITIVE」「Ci*X」 「STRAVIS」「iPLass」等が拡大	+1,043	+11.5
ソフトウェア商品	16,699	+1,986	+13.5	Salesforceリノベーション、 PLM、CAE、SAPリノベーションが拡大	+1,077	+6.9
アウトソーシング ・運用保守サービス	6,090	+1,477	+32.0	コミュニケーションITセグメントが拡大	+1,302	+27.2
情報機器販売・その他	4,090	+125	+3.2	ほぼ前年同期並み	▲517	▲11.2

※ iPLass…マーケティングプラットフォーム

(5) 業種別 売上高

(単位：百万円)

業種	2020年第2四半期累計		前年同期との比較	
	売上高	構成比(%)	増減額	増減率(%)
銀行	9,813	17.8	+257	+2.7
その他金融	2,128	3.9	▲761	▲26.3
金融	11,942	21.7	▲504	▲4.1
輸送機器	8,368	15.2	+903	+12.1
電気・精密機器	4,607	8.4	▲69	▲1.5
機械	3,389	6.2	▲69	▲2.0
その他製造	4,078	7.4	+114	+2.9
製造	20,443	37.2	+879	+4.5
サービス・公共	18,555	33.7	+4,863	+35.5
流通・その他	4,082	7.4	+597	+17.1

<電通グループ向け売上高>

株式会社電通グループ 及びそのグループ会社	14,464	26.3	+4,057	+39.0
--------------------------	--------	------	--------	-------

※一部顧客の業種を見直したため、前年同期比較については組み替え後の数値を用いております

(6) 受注・受注残高

- コミュニケーションITで情報機器関連の大型案件受注

(単位：百万円)

		受注高		受注残高	
		2020年 第2四半期累計	前年同期比 増減率(%)	2020年 第2四半期累計	前年同期比 増減率(%)
合計		63,894	+13.7	41,376	+7.6
事業セグメント別 内訳	金融ソリューション	12,130	+1.4	8,444	▲25.2
	ビジネスソリューション	10,921	▲3.2	7,403	+1.4
	製造ソリューション	17,553	▲2.1	12,748	▲2.0
	コミュニケーションIT	23,289	+54.8	12,780	+86.3
サービス品目別 内訳	コンサルティングサービス	2,882	▲17.5	708	▲11.3
	受託システム開発	14,965	+4.9	8,448	▲17.4
	ソフトウェア製品	10,449	+6.2	7,020	+15.9
	ソフトウェア商品	21,055	+16.4	15,839	+9.4
	アウトソーシング・運用保守	7,967	+18.0	3,384	▲6.6
	情報機器販売・その他	6,573	+74.1	5,974	+82.6

(7) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2020年 6月30日	2019年 12月31日	対前期末 増減	主な増減要因
流動資産	78,078	69,728	+8,350	前渡金の増加 (+4,902) 売上債権の増加 (+2,526) 預け金の増加 (+1,964)
固定資産	18,916	17,576	+1,340	無形リース資産の増加 (+869) 投資有価証券の増加 (+391) ソフトウェアの増加 (+161)
資産合計	96,994	87,305	+9,689	
流動負債	35,465	29,456	+6,009	前受金の増加 (+5,046) 仕入債務の増加 (+925)
固定負債	3,555	2,966	+589	長期リース債務の増加 (+421)
負債合計	39,020	32,423	+6,597	
純資産合計	57,973	54,882	+3,090	利益剰余金の増加 (+3,144)
負債純資産合計	96,994	87,305	+9,689	

(8) 連結キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

	2020年度 第2四半期 累計	今期の主な動き	前年同期比	
			2019年度 第2四半期累計	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,154	税金等調整前四半期純利益 (6,743) 前受金の増加額 (5,072) 前渡金の増加額 (▲4,910) 売上債権の増加額 (▲2,566)	5,797	▲643
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲1,850	関係会社株式の取得による支出 (▲813) 無形固定資産の取得による支出 (▲813) 有形固定資産の取得による支出 (▲138)	▲2,731	+881
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲1,961	配当金の支払額 (▲1,368) リース債務の返済による支出 (▲587)	▲1,587	▲374
現金及び現金同等物に係る換算差額	▲73		▲93	+20
現金及び現金同等物の増減額 (▲は減少)	1,270		1,385	▲115
現金及び現金同等物の期首残高	36,981		33,620	+3,361
現金及び現金同等物の四半期末残高	38,251		35,006	+3,245

業績予想

注) この資料に記載しております業績の予想数値は、業界の動向、顧客の状況、その他現時点で入手可能な情報による判断及び仮定により算出した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、予想に内在する不確定要因や内外の状況変化等により、実際の業績は当該予想とは異なる場合がありますのでご承知おください。

(1) 2020年12月期 業績予想（連結業績）

上期業績は好調に推移したものの、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う影響等により今後の業績推移が不透明であることから、2020年2月10日に発表した予想値を据え置く。

(単位：百万円)

<参考値>

	通期	前期比			通期業績予想に対する上期進捗率
		前期	増減額	増減率(%)	
売上高	105,000	100,679	+4,321	+4.3	52.4%
営業利益	10,500	10,075	+425	+4.2	66.4%
営業利益率	10.0%	10.0%	-	-	-
経常利益	10,217	9,648	+569	+5.9	67.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,911	6,226	+685	+11.0	65.3%

(2) 2020年12月期 業績予想（事業セグメント別）

(単位：百万円)

<参考値>

	通期	前期比			通期業績予想に対する上期進捗率
		前期	増減額	増減率(%)	
金融ソリューション	25,611	24,622	+989	+4.0	47.7%
ビジネスソリューション	20,057	19,289	+768	+4.0	54.3%
製造ソリューション	31,410	30,027	+1,383	+4.6	49.4%
コミュニケーションIT	27,920	26,739	+1,181	+4.4	58.7%
合計	105,000	100,679	+4,321	+4.3	52.4%

(3) 2020年12月期 業績予想 (サービス品目別)

(単位：百万円)

<参考値>

	通期	前期比			通期業績予想に対する上期進捗率
		前期	増減額	増減率(%)	
コンサルティングサービス	6,589	6,819	▲230	▲3.4	45.8%
受託システム開発	29,798	29,153	+645	+2.2	50.3%
ソフトウェア製品	18,824	17,126	+1,698	+9.9	53.8%
ソフトウェア商品	31,694	29,945	+1,749	+5.8	52.7%
アトリーシング・ 運用保守サービス	9,701	9,524	+177	+1.9	62.8%
情報機器販売・その他	8,390	8,110	+280	+3.5	48.7%
合計	105,000	100,679	+4,321	+4.3	52.4%

2020年度上期 活動トピックス

新型コロナウイルス感染拡大防止への対応

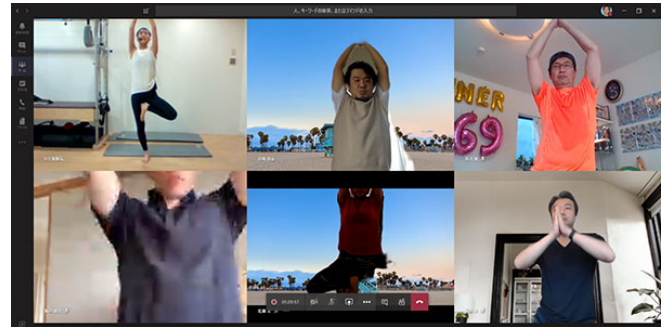
社内	<ul style="list-style-type: none"> ● 社長を本部長とする新型コロナウイルス感染症対策本部立ち上げ ● 4月より全社原則テレワーク勤務へ移行(パートナを含む) ● 出社比率20%以下を維持。テレワークによる事業継続に注力
社外	<ul style="list-style-type: none"> ● Webinar、ビデオ会議面談など非対面の営業活動へ移行 ● 採用活動、社内教育の完全オンライン化 ● コロナ禍における顧客の事業をサポートするソリューションを提供

新型コロナウイルス感染拡大防止への対応 リューション提供

- 企業のテレワーク推進を支援すべく、「POSITIVE」「STAFFBRAIN」のオプション機能「モバイル給与・就業」の新規ライセンスを無償提供 ※11月末まで
- コロナ禍における顧客の事業継続を支援すべく、フィットネス事業者のオンラインレスシステムを早期に構築



スマートデバイスによる出退勤登録、給与・賞与明細照会が可能



日本マイクロソフトのOffice365を活用。予約管理・遠隔会議機能を開発

X(Cross) Innovationの取り組み

● 電通グループと協業体制強化、事業創出加速

- ✓ 米国サンフランシスコに(株)電通グループと先端技術を活用し新規事業を創出する「**Dentsu Innovation Studio Inc.**」設立

Dentsu
Innovation
Studio

- ✓ ソーシャルメディアマーケティングサービスを提供する「**Dentsu Engagement 360™**」を電通グループ7社で発足



Dentsu Engagement 360

- ✓ 電通と開発した「**TUNA SCOPE**」をくら寿司が採用。最高品質と判定された「極み熟成AIまぐろ」を販売実施



新規ソリューションの開発・提供

- AIテクノロジーセンターがAI3製品を開発。
文章活用AIソリューション「**TexAIntelligence**」
図面チェックAIソリューション「**DiCA**」
AIプラットフォーム「**OpTApf**」

TexAIntelligence **DiCA** **OpTApf**
ディーカー オプタビーエフ

- 会計ソリューション「**Ci*X**」※が10社目を受注。
経費精算システム、自動仕訳システムに続く、
新規ソリューションを開発中



※2018年10月発売開始

- スマート農業データ流通基盤「**SMAGt**」



- セブン銀行との合併会社ACSiONが提供する不正検知プラットフォーム「**Detecker**」
本人確認プラットフォーム「**proost**」※



※関係当局との手続き完了後にサービス開始予定

Withコロナ/AfterコロナにおいてDXが加速

今後想定される事業環境の変化に対応し、当社グループのDXソリューションをさらに強化

事業環境の変化	ISIDの注力ソリューション	
<ul style="list-style-type: none"> ● 決済オンライン化ニーズの高まり ● 非対面型サービスへの転換加速 	金融 ソリューション	<ul style="list-style-type: none"> ● キャッシュレス決済システム構築 ● 非対面チャネル改革ソリューション (クラウドCRM、在宅コールセンター)
<ul style="list-style-type: none"> ● アウトソーシングによる業務のスリム化 ● 勤務形態の多様化/複雑化 	ビジネス ソリューション	<ul style="list-style-type: none"> ● リモート経費精算/就業管理ソリューション (Ci*X、POSITIVE) ● 会計・人事業務におけるBPO
<ul style="list-style-type: none"> ● 生産プロセスの自動化/無人化 ● 製品開発業務のデジタル化/リモート化 	製造 ソリューション	<ul style="list-style-type: none"> ● スマートファクトリー化支援 (IoT、デジタルツイン、AI) ● リモート開発支援 (xR、CAD on VDI、クラウドCAE)
<ul style="list-style-type: none"> ● マーケティング施策の完全オンライン化 ● スマートオフィス化、業務の自動化 	コミュニケーション IT	<ul style="list-style-type: none"> ● マーケティングオートメーション (Salesforce、iPLAss、LINEインテグレーション) ● スマートオフィスソリューション (wecrew) ● RPAソリューション (UiPath)

今後の取り組み

当社グループの持続的成長を実現するため、2つのプロジェクトを7月に発足

長期事業戦略策定プロジェクト

ISIDグループの企業理念実現を目指し、
2030年に向けた戦略的事業領域を検討

ワークトランスフォーメーションプロジェクト

長期成長を支える事業基盤の構築を目指し、
ニューノーマルに適合した業務プロセス、制度、組織、オフィスを検討

Appendix 主要プレスリリース <2020年4月～2020年7月>

2020/4/30	電通グループとソフトウェアエンジニアリングを核としたイノベーション・事業開発支援を行う合併会社「Dentsu Innovation Studio Inc.」をサンフランシスコに設立
2020/5/7	次世代スマートオフィス/ビルディングソリューション「wecrew」の開発に着手
2020/5/11	磐田化学工業の仮想デスクトップ環境にサイバーセキュリティ製品「AppGuard」を導入
2020/5/12	統合HCMソリューション「POSITIVE」代理店・パートナー教育プログラムを刷新
2020/5/15	セキュリティ意識向上トレーニングプラットフォーム「KnowBe4」を提供開始
2020/6/3	ACSion（アクシオン）が静岡銀行とセキュリティ対策サービス提供で合意
2020/6/30	経営モニタリングソリューション「EMPHASIGHT」の提供を開始
2020/7/3	国内電通グループ7社、「Dentsu Engagement 360」を発足
2020/7/8	製造業の生産計画担当者向けに資材・部品の納入日をシミュレーションするシステム「ADISIGHT-DDS」の提供を開始
2020/7/9	東芝デジタルソリューションズと自動車業界向け「分散・連成シミュレーションプラットフォーム」の販売に関する基本合意を締結